

ロックタンブラー 15LB

取扱説明書

【品番】TUM-1

この度は「ロックタンブラー 15LB」を お買い上げいただき誠にありがとうございます。

- * 本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく安全にご使用ください。
- * 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3

(MAIL) info@kikaiya.com

■調査及び修理をご依頼の前に

* 故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。

改造により故障及び損傷した場合は修理対応できませんのでご注意ください。

* 調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

(製品仕様などは予告なく変更される場合があります、お届けしたお品と本書記載内容に一部相違がある場合がございます)

■開封時

開封したらすぐに中身を確認してください。

付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。

※商品は到着しましたら7日以内に必ず開封して中身/動作をご確認ください

■注意事項

- 使用前には(損傷、部品の緩み、欠落)等の異常がないか目視点検をしてください。
- 許容以上の研磨剤を入れないでください。
- 使用前や使用中に異常が見受けられた場合は、直ぐに使用を中止し点検をしてください。
- 子供を近づけないでください。
- 水平な場所でご使用ください。
- 警告ラベルやシールは汚したり、剥がしたりしないでください。
- 研磨時に発生するスラリーを排水溝へ廃棄しないでください。

■仕様

本体重量	5kg
材質	ゴム・スチール
電源	100~240V 50/60Hz
最高回転速度	約 15m/分
最大回転数	42rpm
タンブラー容量	15LB/約 6.8kg (タンブラー1個あたり 3.4kg)
付属品	交換用ベルト × 1個

■サイズ 単位:(約)mm



タンブラー内の動きは、流れる水や海の波の自然な動きを再現しており、一定の水や砂を混ぜ合わせる事で、互いにすりつぶして丸く滑らかにしていく構造になっております。

タンブラーは砂の代わりに研磨材を使用します。研磨剤は細かいサイズから大きなサイズまで、粒子サイズによって等級分けされ、粒子サイズを粗い中程度から細かいものに変更する事で(通常は週間隔で)より滑らかになります。

※このタンブラーは金属および金属製の(宝石がついていない)ジュエリーを扱うことができます。

小さな金属部品のギザギザの鋭いエッジを取り除くことができます。

ジュエリーの研磨に関する詳細については、ジュエリー研磨ハンドブックを購入することをおすすめします。

※真ちゅう、金、銀、または銅を研磨するには、専用の研磨材を使用してください。

※各工程に必要な研磨剤は付属しておりません。

■使用する前に

- ✓ タンブラーを清潔な状態にしてください。
- ✓ 研磨の際は、必要に応じてプラスチック製のペレットを使用してください。(使用中に摩耗します)
- ✓ タンブラーで研磨する際の研磨剤の選択を詳述した鉱物の本を別途購入することをおすすめします。
- ✓ 研磨剤は1度使用したら適切な方法で廃棄してください。

■基本使用方法

- ✓ 最初の使用前 及び その後、月/1回、ドライブシャフトベアリングに数滴のオイルを塗布します。
- ✓ Vベルトにひび割れ、切れ、劣化がないか確認します。
必要に応じてVベルトを交換してください。

Vベルト交換方法:

- ・電源コードをコンセントから抜きます。
- ・ユニット側面のネジを緩め、フレームを取り外します。
(要: プラスドライバー)

- ✓ タンブラーの外側がローラー上で滑らないようにきれいであることを確認してください。
汚れていた場合、湿らせた布で拭きその後しっかりと乾かします。
※液体クリーナーや溶剤は使用しないでください。

1. タンブラーの蓋を開きます。

蓋を開くには、まず黒いキャップ(ねじ)を取り外します。

黒いキャップ(ねじ)以外のパーツは引っ張るだけで取り外しが可能です。

※固くなっているため力が必要になります。



(ねじ)
キャップを
取り外すと
フタを
開けられます



2. タンブラーに適切な量の材料(研磨剤+対象物)を入れます。

※用途に合った研磨剤を入れないとモーターが損傷する可能性があります。

※過負荷状態のタンブラーはスラリーを形成しやすくなるため、研磨剤が流れにくくなります。

※水が多すぎると研磨剤が浮き上がり機能しなくなります。

使用推奨研磨剤: 炭化ケイ素粒子

3. タンブラーの中に入れたもの(研磨剤+対象物)が浸るくらいの水を追加します。

4. 1と逆の手順でタンブラーに蓋をし、黒いキャップ(ねじ)を締めます。

タンブラーと蓋の間に隙間がなくなるようにしっかりと締めてください。

5. タンブラーをローラーにセットし、電源スイッチをオンにします。

最初の 10 分間は必ず容器と蓋の継ぎ目から中身が漏れていないことを確認してください。

※回転により対象物のサイズは多少小さくなります。